

研究名： レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究について

1 . 研究の目的

日本循環器学会では、全国的に循環器診療の実態調査を展開して診療実態を具体的な数で把握するためのデータベース構築として「循環器疾患診療実態調査 (JROAD)」を行っています。

JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)

参加病院 (当センターを含みます) を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

2 . 研究の方法

研究対象：本研究では、2012 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に、国立成育医療研究センターを含む、循環器疾患診療実態調査の対象施設に循環器疾患で入院されたすべての患者さんです。

研究期間：倫理審査委員会承認後 ~ 2030 年 3 月 31 日

研究方法：例えば急性心筋梗塞の患者さんの何%にアスピリンが処方されていたか、入院してから 24 時間以内に亡くなった患者さんの数などを、DPC データを用いて解析します。

研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。収集する項目は、性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報ですが、匿名化(誰の情報か直ちに判別できない)し、日本循環器学会 IT/Database(責任者: 的場聖明) にパスワードをかけて提供します。患者識別対応表は当センターで管理・保管します。

3 . 研究に用いる情報の種類

性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報、等 病名や診療行為の明細が含まれた DPC データです。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4 . 情報の公表

結果はJROAD-DPC報告書として各施設へ配布します。また、研究参加施設のみが閲覧可能なJROAD調査WEBページより報告書の内容を閲覧可能とします。また学会発表や学術誌等で公表します。

5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：小野 博）
日本循環器学会 JROAD 参加施設 （責任者：的場 聖明）
全国約 800 施設が参加予定です。

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 循環器科 小野博
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：電話 03-3416-0181 内線 7399 FAX 03-3416-2222

研究責任者：

国立成育医療研究センター 循環器科 小野博